

# 松本道弘の「斬れる」英語表現

朝日出版社

本編に載せきれなかった  
松本流「斬れる」英語表現を  
ここにお届けします。

### **相性がよい have good chemistry with**

人と人が会うことで生まれる反応(=相性)をchemistry(化学)で表す。I had good chemistry with her on our first date. (彼女とは、最初のデートのときから相性がよかった)。

### **焦るな Not so fast.**

十分な検討もせずに焦って結論に飛びつこうとする人や、話し合いを早々に切り上げようとする人などに、よくHey, not so fast! (おいおい、そう焦るなよ) と言っていさめる。

### **うぬぼれが強い be full of oneself**

「(頭の中は) 自分自身でいっぱいだ」→「いい気になっている」「うぬぼれている」という意味の口語表現。He's so full of himself. I can't stand him. (彼はすごいうぬぼれ屋だから一緒にいたくない)。

### **冤罪だ！ You got the wrong man!**

日常会話で、無実の嫌疑をかけられた人が「冤罪だ！」と抗議するときの決まり文句。「僕はやっていない」なら、そのままI didn't do it. でよい。

### **同じ穴のムジナ be in on ... together**

be in on ... は「(良からぬことに) 加担している」という意味なので、見出しの英語は「グルである」や「同じ穴のムジナ」

に使える。We're in on the deal together. (このヤマでは俺らは同じ穴のムジナだ)。

### **お任せで Surprise me.**

メニューの選択や遊びの行き先などに関して「お任せします。何が選ばれるか楽しみだ」といった気持ちで最近よく使われる口語表現。“What would you like to have?” “Surprise me.” (「何が食べたい?」「お任せするよ」)。

### **閑職に追いやる put someone out to pasture**

pastureは「牧草地」のこと。全体として、くたびれた馬などを「放牧に出す」という意味から、比喩的に、特に年若い人を「辞職させる」とか「閑職[窓際]に追いやる」の意味で使われる。It's time he got put out to pasture, don't you think? (そろそろヤツを閑職に回してもいい頃だと思わんか?)。

### **口が固い tight-lipped**

「口をキッと結んで開かない」様子を表す、感じの出ている表現。人の性質またはその時その時の人の態度を表す。The government spokesperson was tight-lipped about the status of the negotiations. (政府の広報官は、交渉の進捗状況について口が固かった)。

## □癖だった used to say

過去の口癖についてはused to say (よく～と言ったものだ) が使える。My grandfather used to say “so-so.” (おじいちゃんは「まあまあだ」が口癖だった)。

## シッコを巻いて逃げる turn tail and run

この英語の原義は「シッコの向きを変えて(=くるりと背を向けて) 逃げる」だが、「シッコを巻いて逃げる」と同じ状況で使える、簡潔でパンチのきいた表現。The punk saw that he was outnumbered, so he turned tail and ran. (多勢に無勢だと見るや、チンピラはシッコを巻いて逃げた)。

## (最後の) 飛び入り a last-minute participant

last-minute は「土壇場の」。last-minute participant で「土壇場の飛び入り参加者」を表す口語表現。The woman who entered the race as a last-minute participant ended up winning. (最後に飛び入りで競技に参加した女性が優勝をさらった)。

## (それなら) 話は別だ

**That's a whole different ball game.**

ball game はアメリカでは第一義として「野球」のこと。「別の(野球の) 試合なら結果は違って来る」→「それなら話は別だ」の意味で、アメリカ英語でよく使われる口語表現。この whole

は強調の副詞で「まったく」の意。

### **腹を割って話す level with**

英語は「～と水平の位置にある」→「～と同じ場に立つ」→「～に対して本当のことや本音を話す」ということ。Let's level with each other. (お互いに腹を割って話そうじゃないか)。

### **閉塞感を抱く feel trapped**

「囚われているように感じる」だから、感じが出ている。In those days, people were feeling trapped in the countryside. (その時代、地方には閉塞感が漂っていた)。

### **変身する morph**

morphはmetamorphosisからきており、元々、映画などのSFX(特殊撮影)の一つで、あるものから別のものに映像が滑らかに移り変わる技術(モーフィング)を指す。今では、一般に「変身する」の意味でも使われる。The awkward teenager morphed into a beautiful young woman. (野暮ったいティーンエイジャーの子が美しい娘に変身した)。

### **魔がさす The devil made me do it.**

自分の意思ではなく「悪魔にやらされたのだ」「悪魔の仕業だ」というお決まりの言い訳。おおげさな言い方のようにだが、日常的事物についてもユーモラスに使う。I ate your ice cream.

I'm sorry. The devil made me do it. (あなたのアイスクリームを食べちゃってごめんなさい。つい魔がさして)。

### 巻き添え collateral damage

collateral は「平行の」→「付随する」「何かに伴って起きる」の意味の形容詞。collateral damage は特に、「軍の空爆などによる一般市民の巻き添え被害(者)」を言う。Civilians are often collateral damage in wartime. (戦時においては、一般市民がしばしば軍事攻撃の巻き添えになる)。

### 間口を広げすぎる spread oneself too thin

企業の業態や個人の活動について「間口を広げすぎる」とか「手を広げすぎる」の意味でよく使われる。He's been spreading himself too thin. That's why he's always tired. (彼はこのところ手を広げすぎている。だからいつも疲れているんだよ)。

### 笑ってすます laugh ... off

laugh ... off は「笑い飛ばす」とか「笑ってすます」、あるいは「笑ってごまかす」の意味で使われる。要するに、笑うことで何かを「ないことにしてしまう (off)」わけである。I couldn't laugh his joke off. (彼の冗談を笑ってすますわけにはいかなかった)。

*MC*